

株式会社ペス建築環境設計の創立50周年を皆様のためゆめぬご努力により迎えられたこと誠にありがとうございます。今後のさらなる飛躍を心よりお祈りいたします。私は1991年春、クボタレーン（現社名：クボタ空調株式会社）東京本社営業部から名古屋営業所へ転任いたしました。その年の7月に株式会社ペス建築環境設計石黒社長と初めてお会いしその後数年間会社の業務を通して沢山の指導ご鞭撻を頂きました。その中で特に感銘を受けたことがあります。

その一つの「五感」についてですが、空調業界での業務の中で大切なものは五感を意識して業務に当たると色々なことが見えてきて物事を良い方向に解決してくれるとアドバイスを頂きました。今思い起こしますと、

視覚：デザインが良いか否か

聴覚：音の強弱、音色

嗅覚：空気の清浄度、匂いの有無

触覚：空気の温湿度、流れ 等かと思えます。

又、「もののみかた」は一面だけではなく多面的にみると良い答えを導き出せることも教えて頂きました。

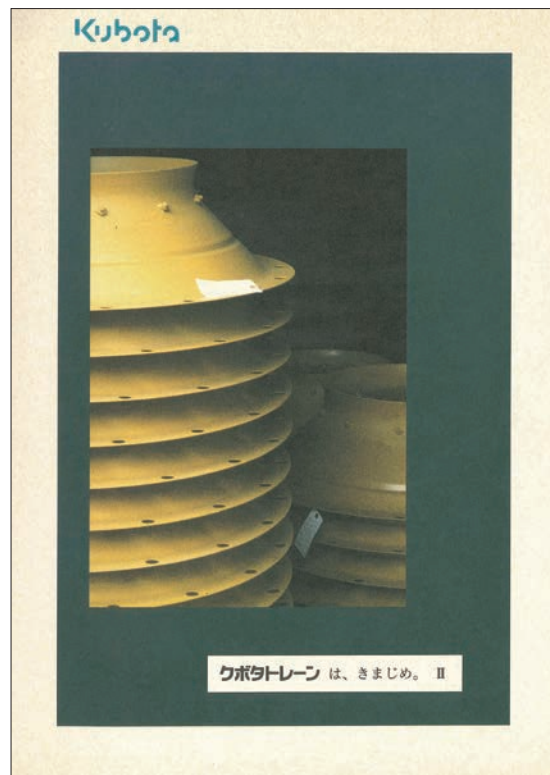
当時、弊社大北一夫社長は石黒社長と度々お話しさせて頂く機会があり、その際意気投合共感し、素晴らしい社長と感激していました。大北社長に、私は石黒社長の「石黒イズム」をよく学ぶようにと言われたものです。

株式会社ペス建築環境設計から弊社に形として残して頂いたものは、「オーナー向け製品カタログ（I、II）」です。

このカタログ作成に当たり工場視察等でのインタビュー、弊社各部門との打ち合わせを通して立派に仕上げ頂き、更にカタログIIでは地球環境面からも検討して頂いたことを覚えています。このカタログはその後の弊社の発展に大いに役立たせて頂きました。

私は現在79歳です。「石黒イズム」を常に思い起こしながら日々を過ごしています。

2022年5月24日 荒川雄行



14. 地球環境について

地球にやさしい

製品を作る時やそれが使われる時に、環境破壊につながらないか、もっと良い方法はないかを常に考えています。

具体的には

- 地球温暖化対策 → できるだけCO<sub>2</sub>を出さないよう、エネルギーの無駄使いのない省エネルギー製品の開発をしています。
- オゾン層破壊防止 → 特定フロンを使用しない冷凍機の商用化を進めております。
- 産業廃棄物の減少 → 「カチオン塗装」  
従来の吹付け塗装方式では塗料の半分以上を産業廃棄物として捨てていましたが、クボタレーンでは大きな設備投資をして殆ど塗料の無駄のないカチオン塗装方式を採用致しました。

● 親会社のクボタは「地球環境憲章」を制定（93年春）し、地球環境保護に積極的に取り組むことを全ての企業活動の基本理念としました。